

PERSOL

11Mbps無線LAN PCカード

PBW001



ユーザーズマニュアル

はじめに

このたびは、「11Mbps無線LAN PCカードPBW001」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。PBW001は、ノートパソコンのPCMCIA TYPE II スロットに対応したPCカードタイプの無線LANカードです。このマニュアルでは、製品をお使いになる際の注意事項と、接続および設定の方法について説明しています。お使いの前に必ずお読みになり、大切に保存してください。

本製品は電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は日本国内でのみ使用できます。

本製品は第二種情報装置(商工業地域で使用される情報装置)で、商工業地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)に準拠しています。従って、住宅地またはその隣接した地域で使用すると、ラジオ、テレビジョン受像機等に受信障害を与えることがあります。本マニュアルの説明にしたがって正しくお取り扱いください。

ご注意

- 本マニュアルのすべての著作権は、株式会社ハイウエスト・プレインネットが所有しています。本マニュアルの一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変することは禁じられています。
- 当社は、予告なく本マニュアルおよび本製品の仕様の一部または全体を修正、変更したり、価格を変更することがありますのでご了承ください。
- 本マニュアルについて、万一記載漏れ、誤りやご不審な点等ございましたら、当社のお客様お問い合わせセンターにご連絡ください。
- 本製品を使用したことで発生した結果については、上項に関わらず、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品は日本国内での使用を前提に製造されています。日本国外での使用による結果について当社は一切の責任を負いません。また、本製品について海外での保守、サポートはおこなっておりません。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。®マークおよび©表記については本文中に明記しません。

安全のために(必ずお守りください)



警告

絶対にしてはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定されます。



注意

この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害が発生する可能性があります。



警告



本製品の分解/改造/修理をご自分で行わないでください。火災や感電の恐れがあります。



本製品の取り付けおよび使用時は、必ずパソコンや周辺機器のマニュアルをご覧ください。注意事項に従ってください。



お子様の周辺で、本製品の取り付け取りはずしをしないでください。けがや感電をしたり、部品を飲み込んだりする危険性があります。



本製品を落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。衝撃を与えてしまった場合は、すぐにACアダプタを抜いてください。その後、お買い求めの販売店にご相談ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



本製品や本製品を取り付けたパソコンから煙が出たり、変な臭いや音がしたら、パソコンの電源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。その後、お買い求めの販売店にご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因となります。



本製品は水を使う場所や湿気が多い場所で使用しないでください。本製品に液体や異物が入った場合は、すぐにパソコンの電源スイッチを切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、お買い求めの販売店にご相談ください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因となります。



注 意



濡れた手で本製品に触らないでください。感電の原因となります。



本製品を取り付けたパソコンは次のようなところで使用しないでください。

- ・直射日光のあたるところ ・暖房器具の周辺
- ・高温/多湿になるところ、結露を起こすようなところ、急激な温度の変化があるところ
- ・平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ
- ・静電気の発生するところ、火気の周辺
- ・ほこりの多いところ ・腐敗ガスの発生するところ



本製品に触れるときは、あらかじめ金属に触るなどして、静電気を除去してください。



本製品を廃棄処分するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。



長期間、本製品を使用しないときは、パソコンから取り出して保管してください。

作業の流れ

本製品をお使いになるためには、以下の順序で作業を行ってください。とりあえず、本製品を利用できるようにするにはSTEP1～STEP3をお読みください。STEP4以降はお使いになりたい本製品の機能に応じてお読みください。

STEP 1 準備編

作業の準備と取り付け

本製品をお使いいただくために知っておいていただきたい基本事項を説明しています。また、パソコンへの本製品の取り付け方法を説明しています。

STEP 2 ドライバ インストール編

ドライバをインストールする

パソコンのOSに合わせてドライバをインストールする方法を説明しています。必要なページをお読みください。

STEP 3 基本機能 設定編

とりあえず無線LANで接続できるようにする

必要最小限の設定だけを行い、無線LANで接続できるようにします。

STEP 4 応用機能 設定編

その他の機能を利用する

付属の設定ユーティリティにはさまざまな機能があります。各設定項目の説明と診断ユーティリティの使い方を説明します。

STEP 5 付録編





LANの知識／トラブルが発生したら

無線LANやネットワーク設定に関する説明をしています。また、このマニュアルを読んで設定しても、正常に動作しない場合の対処方法やサポートに関する説明をしています。

本マニュアルでの表記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

本マニュアルでは、次のような表記を使用しています。

■文中マーク／用語表記

	製品の取り扱い上、注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与えるおそれがあります。
	製品の取り扱いに関する補足事項、知っておくと便利な事項です。
	<input type="checkbox"/> で囲んだ名称は、パソコンの画面に表示されるボタンの名称を表わしています。
	[] で囲んだ名称は、パソコンの画面に表示されるメニュー、テキストボックス、チェックボックスなどの名称を表わしています。

- 本マニュアルでは、一部を除き、「11Mbps無線LAN PCカードPBW001」を「本製品」と表記しています。

目次

はじめに	
安全のために(必ずお守りください)	1
作業の流れ	3
目次	5

STEP 1 準備編

1. はじめに	8
梱包の内容を確認しよう	8
本製品の特徴	8
動作環境を確認しよう	9
各部の名称と機能を覚えよう	10
2. 本製品を取り付けよう	11
本製品を取り付ける	11
パソコンの電源を入れたまま取り外す	12

STEP2 ドライバインストール編

1. Windows Meの場合	14
2. Windows 98の場合	17
3. Windows 95 OSR2以降の場合	22
4. Windows 2000の場合	25
5. Windows NT 4.0の場合	28
6. 動作と設定を確認しよう	31
Windows Me/98/95での動作確認	31
Windows 2000での動作確認	35
Windows NT 4.0での動作確認	37

STEP3 基本機能設定編

- 1. 設定ユーティリティをインストールしよう40
- 2. 最小限の設定をしよう42

STEP4 応用機能設定編

- 1. 無線LANアダプタの設定48
- 2. WEP機能を設定しよう51
- 3. 診断ツールを使おう54
- 4. ファームウェアを更新しよう58

STEP5 付録編

- 1. ネットワークの設定例60
- 2. 無線LANの用語解説63
 - 通信モードについて63
 - ESS-IDとWEP64
- 3. 用語集65
- 4. トラブルシューティング67
- 5. サポートについて70
- 6. 基本スペック71

STEP 1**準 備 編**

本製品の基本的な内容と取り付け方法を説明
しています。

1. はじめに

梱包の内容を確認しよう

本製品の梱包には、次のものが入っています。万一、不足品や破損品があった場合は、お手数ですがお買い求めの販売店または当社お客様お問い合わせセンターまでご連絡ください。

●11Mbps無線LAN PCカード PBW001

●CD-ROMディスク 1枚

本製品のドライバとユーティリティが入っています。

●ユーザーズマニュアル 1冊

このマニュアルです。取り付け後もすぐに取り出せる場所に保管してください。

●ユーザ登録カード/保証書 1枚

設置終了後に必要事項をご記入の上、ポストに投函してください。なお、当社のホームページより、オンラインでの登録もできます。保証書は大切に保管してください。

本製品の特徴

■安定した送受信が可能なDS-SS方式、11Mbps無線LAN製品

ノイズに強いと言われるDS-SS(直接拡散スペクトラム拡散)方式を採用した2.4GHz帯の無線LAN製品です。最大11Mbpsでの通信が可能です。電波状態が悪い場合は、自動的に通信速度を低くしデータ転送を続けることができます。

■メインチップには信頼のPrism2.0チップを採用

メインチップは動作実績の豊富なIntersil社のPrism2.0チップを採用しているので、安心してご使用いただけます。また、当社が確認した他社無線LAN製品との接続実績を当社のホームページで随時公開いたします。

■ESS-IDとWEP(ウェブ)に対応

無線LANから接続するグループを識別するESS-IDを利用することで近隣の無線LANとの混信やグループ外からのアクセスを防ぐことができます。また、データそのものを暗号化するWEPをサポートしています。WEPは64ビット(40ビット互換)に加え、よりセキュリティ度の高い128ビットにも対応します。

■当社の無線LAN製品と簡単に接続できる設定

複雑な設定を必要とせず、本製品から簡単に当社の無線LAN製品にアクセスできるように設定されていますので、初心者の方でも安心してご利用いただけます。

■診断機能も装備

付属の設定ユーティリティには、無線LANの状態をチェックできる診断機能があります。この機能を使うことで無線LANが正しく動作しているかを判断したり、LAN上のトラフィックをチェックすることができます。多数の無線LANクライアントが存在する場合に、ネットワーク管理者のメンテナンスの手助けにもなります。

■その他の機能

- 3.3V仕様だけでなく、5V仕様のPCカードスロットでもご使用いただけます。
- プラグ&プレイなので、パソコンへのインストールも簡単です。
- アドホックモードでもご使用いただけます。

動作環境を確認しよう

本製品は、次の環境でお使いいただけます。

対応機種	PC/AT互換機(DOS/V)でPCMCIA TYPE II 対応のPCカードスロットを持つパソコン
対応OS	Windows Me, Windows 98, Windows 95 OSR2以降, Windows 2000, Windows NT 4.0

各部の名称と機能を覚えよう



本製品のMACアドレスは裏面に表示

①	68ピン コネクタ	コンピュータのPCMCIA Type II 対応PCカードスロットへ差し込みます。コネクタは指などで触れないように注意してください。
②	LEDランプ	データの送信中に点灯します。
③	LEDランプ	電源が供給されていると点灯します。

2. 本製品を取り付けよう

パソコン本体に無線LANカードを取り付けます。Windows NT 4.0以外は、パソコンの電源を入れたまま本製品の抜き差しができます。ここでは、ノートパソコンへの取り付けと取り外しの方法について説明します。



パソコンのパワーマネージメント機能は無効(オフ)にしてください。パワーマネージメント機能が動作すると、本製品が使用できないことがあります。パワーマネージメント機能については、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

本製品を取り付ける

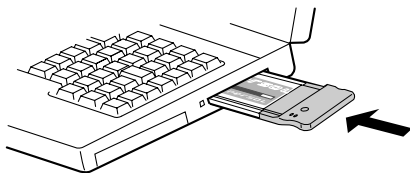


- ・パソコン本体のマニュアルもいっしょにお読みください。
- ・取り付けを始める前に、必ず金属に触れて身体の静電気を取り除いてください。

1 パソコンの電源を切ります。

- Windows Me/98/95/2000の場合は、電源を入れたままでもかまいません。

2 本製品の68ピンコネクタをパソコンのPCカードスロットに差し込みます。



- 奥までしっかりと差し込んでください。



- ・コネクタ部には手を触れないでください。また、チリ、ホコリなどは取り除いてください。
- ・本製品は図に示す向きに差し込んでください。裏表を間違えたまま無理に差し込むと、破損することがあります。

3 パソコン本体の電源を入れた状態で取り付けた場合は、ドライバのインストールウィザードが表示されます。

このあとは → ご使用のOSに合わせてドライバのインストールの説明に進みます。

パソコンの電源を入れたまま取り外す

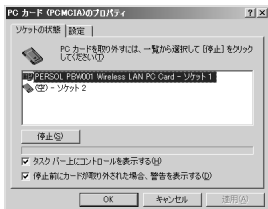
パソコン本体の電源を切った後、そのままPCカードスロットから本製品を取り外します。取り外しの詳しい方法は、パソコン本体のマニュアルを参照してください。Windows NT 4.0以外のOSでは、パソコンの電源を入れたままの状態で大製品を取り外すことができます。例としてWindows Meでの取り外し方法を説明します。



- ・パソコン本体のマニュアルもいっしょにお読みください。
- ・取り外しの前に、必ず金属に触れて身体の静電気を取り除いてください。

1 [スタート]メニューから[設定]—[コントロールパネル]を選びます。[コントロールパネル]にある[PCカード(PCMCIA)]アイコンをダブルクリックします。

2 「PERSOL PBW001 Wireless LAN PC Card」を選びます。[停止]ボタンをクリックします。



3 [このデバイスは安全に取り外せます。]とダイアログが表示されます。[OK] ボタンをクリックします。

- これで本製品をパソコンの電源を入れたまま取り外せます。

STEP 2**ドライバ
インストール編**

本製品を使用するにはドライバのインストールが必要です。ここでは、OSごとのドライバのインストール方法について説明します。

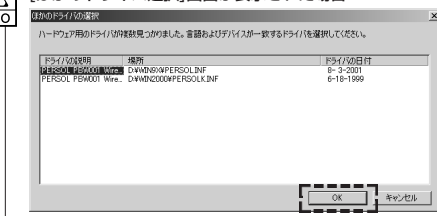
なお、LANでつながったパソコン同士でドライブやファイルを共有する場合は、別にネットワーク設定が必要です。詳しくはP60「1. ネットワークの設定例」を参照してください。

1. Windows Meの場合

- 1 パソコンの電源を入れて、Windowsを起動します。
- 2 本製品をPCカードスロットに差し込みます。
- 3 自動的に[新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示されます。
- 4 付属のCD-ROMをCD-ROMに対応したドライブに入れます。
- 5 [適切なドライバを自動的に検索する(推奨)]を選び、**次へ** ボタンをクリックします。

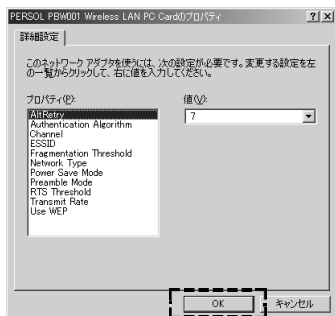


【ほかのドライバ選択】画面が表示された場合



[場所]の
ファイル名が
[PERSOL.INF]の
ほうを選び、**OK**
ボタンをクリック
します。

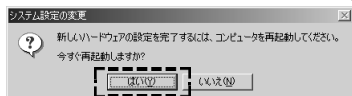
- 6** [プロパティ]画面が表示されますので、なにも変更せずに **OK** ボタンをクリックします。



- 7** 新しいハードウェアデバイスのソフトウェアのインストールが完了したことを知らせるメッセージが表示されたら、**完了** ボタンをクリックします。



- 8** [今すぐ再起動しますか?]と表示されたら、**はい** ボタンをクリックします。



- ドライブからCD-ROMを取り出します。

- 9** 再起動すると[ネットワークパスワードの入力]画面が表示されます。
 入力後に **OK** ボタンをクリックします。



- 再起動の後、[パスワード]に入力した文字がパスワードになります。パスワードは大文字と小文字が区別されます。
- パスワードに何も入力せずに **OK** ボタンをクリックするとパスワードは設定されません。
- **キャンセル** ボタンをクリックした場合はネットワークを利用できません。

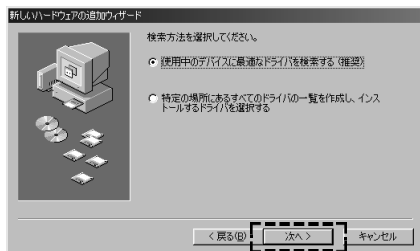
このあとは → P31 「Windows Me/98/95での動作確認」に進みます。

2. Windows 98の場合

- 1 パソコンの電源を入れて、Windowsを起動します。
- 2 本製品をPCカードスロットに差し込みます。
- 3 自動的に[新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示されますので、**次へ** ボタンをクリックします。



- 4 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]を選び、**次へ** ボタンをクリックします。



- 5 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。

6 [検索場所を指定]を選び、CD-ROM対応ドライブのドライブ名のあとに「¥WIN9X」と入力します。[次へ] ボタンをクリックします。



他の場所にチェックが入っている場合はチェックを外します

ここに入力します

- CD-ROM対応ドライブがDドライブの場合は「D:\¥WIN9X」と入力します。小文字でもかまいません。
- [参照] ボタンをクリックして一覧から選ぶ方法もあります。

7 [次へ] ボタンをクリックします。



- 8** [プロパティ]画面が表示されますので、なにも変更せずに **OK** ボタンをクリックします。



- 9** ご使用の環境によっては以下のようなダイアログが表示されます。状況に応じて必要な操作を行ってください。

Windows 98のCD-ROMを要求された場合

- Windows 98 CD-ROMをCD-ROMドライブに入れて **OK** ボタンをクリックします。



- [ファイルのコピー]画面が表示された場合は[ファイルのコピー]にCD-ROM対応ドライブのドライブ名のあとに「¥WIN98」と入力します。
OK ボタンをクリックします。



CD-ROM対応ドライブが
Dドライブの場合は
「D:¥WIN98」と入力

Persol.infが見つかりませんと表示された場合

- [ファイルのコピー]画面が表示されたら、[ファイルのコピー元]にCD-ROM対応ドライブのドライブ名のあとに「¥WIN9X」と入力します。
[OK] ボタンをクリックします。

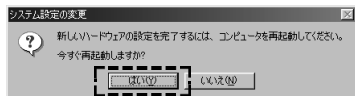


※ダイアログには「Windows 98上のpersol.inf」と表示されることがありますが、必ず本製品に付属のCD-ROMを入れてください。

- 10** [新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました]と表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

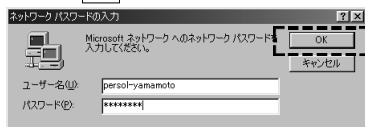


11 [今すぐ再起動しますか?]&表示されたら、**はい** ボタンをクリックします。



- ドライブからCD-ROMを取り出します。

12 再起動すると[ネットワークパスワードの入力]画面が表示されます。入力後に **OK** ボタンをクリックします。



- 再起動の後、[パスワード]に入力した文字がパスワードになります。パスワードは大文字と小文字が区別されます。
- パスワードに何も入力せずに **OK** ボタンをクリックするとパスワードは設定されません。
- **キャンセル** ボタンをクリックした場合はネットワークを利用できません。

このあとは → P31 「Windows Me/98/95での動作確認」に進みます。

3. Windows 95 OSR2以降の場合

本製品はWindows 95のうち、OSR2以降のリビジョンに対応しています。



Windows 95の種類を調べるには

- ① デスクトップにある[マイコンピュータ]アイコンを右クリックします。
- ② メニューの一覧からプロパティを選んでクリックします。
- ③ [システムのプロパティ]画面が表示されますので、[システム]に表示されるリビジョン番号を確認めます。
- ④ 4.00.950Bまたは4.00.950Cと表示された場合はOSR2以降ですので本製品を使えます。4.00.950または4.00.950bと表示された場合は本製品を使えません。

- 1** パソコンの電源を入れて、Windowsを起動します。
- 2** 本製品をPCカードスロットに差し込みます。
- 3** 自動的に[デバイスドライバウィザード]画面が表示されます。
- 4** 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてから、 ボタンをクリックします。
- 5** [このデバイス用のドライバが見つかりませんでした]と表示されます。 ボタンをクリックします。
- 6** [場所]にCD-ROM対応ドライブのドライブ名と、そのあとに「¥WIN9X」と入力します。 ボタンをクリックします。
 - CD-ROM対応ドライブがDドライブの場合は「D:¥WIN9X」と入力します。

7 [このドライバ用の更新されたドライバが見つかりました。]と表示されます。
完了 ボタンをクリックします。

8 ご使用の環境によっては以下のようなダイアログが表示されます。状況に応じて必要な操作を行ってください。

Windows 95のCD-ROMを要求された場合

- Windows 95 CD-ROMをCD-ROM対応ドライブに入れます。
- ボタンをクリックします。
- [ファイルのコピー]画面が表示されたら、[ファイルのコピー元]にCD-ROM対応ドライブのドライブ名を入力します。 ボタンをクリックします。(例)CD-ROM対応ドライブがDドライブの場合は「D:¥」と入力



ノートパソコンなどWindowsプリインストール版の場合
「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」と入力してください。

[Persol.inf]が見つからないと表示された場合

- ディスクを入れるようにダイアログが表示された場合は、 ボタンをクリックします。
- [ファイルのコピー]画面が表示された場合は、[ファイルのコピー元]にCD-ROM対応ドライブのドライブ名のあとに「¥WIN9X」と入力します。 ボタンをクリックします。(例)CD-ROM対応ドライブがDドライブの場合は「D:¥WIN9X」と入力



コンピュータ名とワークグループ名の設定を要求された場合

- ① ボタンをクリックします。
- ② [ユーザー情報] タブにある [コンピュータ名] と [ワークグループ名] を入力します。
文字化けなどを防ぐため、なるべく半角英数字を使用してください。
- ③ 設定が終われば、 ボタンをクリックします。
※ [コンピュータの説明] の入力は任意です。
※ 同一LAN上に同じコンピュータ名は設定しないでください。
※ 同一LANで同じグループとして接続するパソコンは、同じワークグループ名を設定してください。

9 本製品のプロパティ画面が表示されますが、そのまま ボタンをクリックします。ドライバのインストールが始まります。



すでにインストールされているファイルのほうが新しい場合は、上書きせずにそのまま日付の新しいファイルを使用するように指定してください。

10 [今すぐ再起動しますか?] と表示されたら、 ボタンをクリックします。

- ドライブからCD-ROMを取り出します。

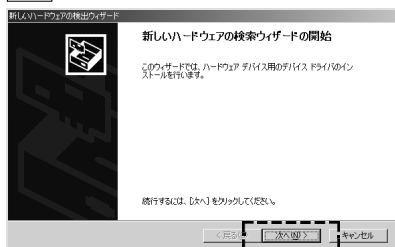
11 再起動すると [ネットワークパスワードの入力] 画面が表示されます。入力後に ボタンをクリックします。

- 再起動の後、[パスワード] に入力した文字がパスワードになります。パスワードは大文字と小文字が区別されます。
- パスワードに何も入力せずに ボタンをクリックするとパスワードは設定されません。
- ボタンをクリックした場合はネットワークを利用できません。

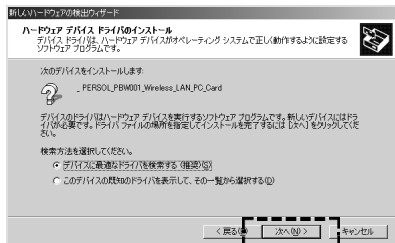
このあとは → P31 「Windows Me/98/95での動作確認」に進みます。

4. Windows 2000の場合

- 1 パソコンの電源を入れて、Windowsを起動します。このときAdministrator権限と同等の権限を持ったログイン名(例：Administrator)でログインします。
- 2 本製品をPCカードスロットに差し込みます。
- 3 自動的に[新しいハードウェアの検索ウィザード]画面が表示されますので、**次へ** ボタンをクリックします。

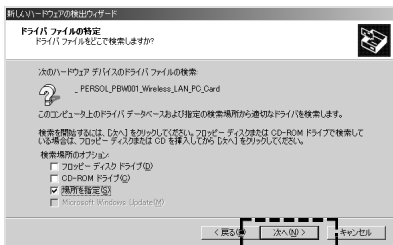


- 4 [デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]を選び、**次へ** ボタンをクリックします。

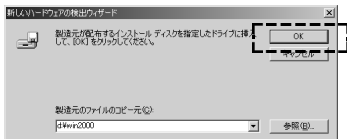


- 5 付属のCD-ROMをCD-ROMに対応したドライブに入れます。

- 6** [検索場所のオプション]で[場所を指定]を選びます。その他の項目にチェックが入っている場合はすべてチェックをはずします。[次へ] ボタンをクリックします。

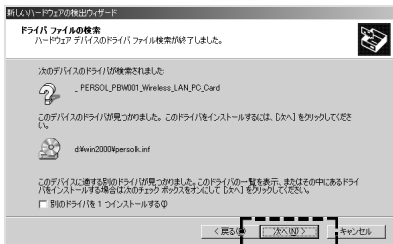


- 7** [製造元のファイルのコピー元]にCD-ROM対応ドライブのドライブ名と、そのあとに「¥WIN2000」と入力します。[OK] ボタンをクリックします。

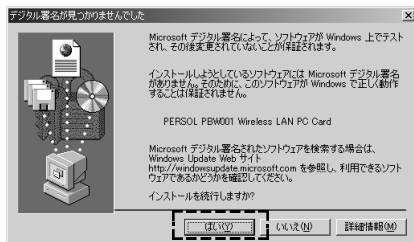


- CD-ROM対応ドライブがDドライブの場合は「D:¥WIN2000」と入力します。

- 8** CD-ROMドライブのドライブ名のあとに「¥WIN2000¥persolk.inf」と表示されていることを確かめ、[次へ] ボタンをクリックします。

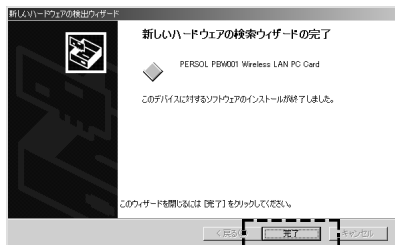


- 9** [デジタル署名が見つかりませんでした]と表示されます。そのまま **はい** ボタンをクリックします。



- Windows 2000での動作確認は当社で行っています。

- 10** 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されます。 **完了** ボタンをクリックします。



- これでドライバのインストール作業は終わりです。

このあとは → P35 「Windows 2000での動作確認」に進みます。

5. Windows NT 4.0の場合

本製品をWindows NT 4.0で使用できるようにするためのドライバのインストール方法とネットワークの設定方法について説明します。



CD-ROMの内容をフロッピーディスクまたはハードディスクにコピーしてください！

付属のCD-ROMを使ってWindows NT 4.0にドライバをインストールしようとすると、場合によって正常にインストールできないことがあります。お手数ですが付属CD-ROMのすべての内容をフロッピーディスク(1枚に入ります)またはハードディスクの任意の場所にコピーしてからインストールを開始してください。

CD-ROMのファイルにはdllやinfといったファイルがあります。フォルダオプションですべてのファイルが表示されるようにした上でコピーしてください。



Windows NT 4.0をこれからセットアップするとき

Windows NT 4.0をセットアップする途中でドライバをインストールすることができます。ドライバ名称は、[PERSOL PBW001 Wireless LAN PC Card]を選んでください。

- 1** パソコンの電源を入れる前に、本製品をPCカードスロットに差し込んでおきます。
- 2** パソコンの電源を入れて、Windowsを起動します。このときAdministrator権限と同等の権限を持ったログイン名(例：Administrator)でログインします。
- 3** [スタート]メニューから[設定]—[コントロールパネル]を選び、[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。
- 4** ご使用の環境に合わせて以下の操作をします。

●Windows NT 4.0にネットワークを初めてインストールするとき

1. 「Windows NTネットワークがインストールされていません。」とダイアログが表示されますので、 はい ボタンをクリックします。

2. ネットワークに参加させる方法を指定する画面が表示されます。[ネットワークに接続]を選び、 ボタンをクリックします。
3. ネットワークアダプタを検索する画面が表示されます。 ボタンをクリックします。

●一度ネットワーク設定をしているとき

[ネットワーク]画面で[アダプタ]タブを選び、 ボタンをクリックします。

5 [ネットワークアダプタの選択]画面が表示されます。 ボタンをクリックします。

6 付属のCD-ROMの内容をフロッピーディスクにコピーした場合は、ここでフロッピーディスクドライブに入れます。

7 [フロッピーディスクの挿入]画面が表示されます。「Winnt」ディレクトリを入力し、 ボタンをクリックします。

●CD-ROMの内容をコピーしたとき、フォルダを変更したりハードディスクにコピーした場合は、その場所に合わせて指定してください。

8 [OEMオプションの選択]画面が表示されます。[PERSOL PBW001 Wireless LAN PC Card]を選び、 ボタンをクリックします。

9 ご使用の環境に合わせて以下の操作をします。

●Windows NT 4.0にネットワークを初めてインストールするとき

1. セットアップウィザードのメッセージにしたがって操作します。ネットワークプロトコルの設定では、必ずTCP/IPプロトコルを選んで有効にしてください。

2. [Windows NTセットアップ]画面が表示されたら、CD-ROMドライブにWindows NT 4.0のCD-ROMを入れます。[場所]の入力スペースにCD-ROMドライブの「i386」ディレクトリを入力し、 ボタンをクリックします。(例) CD-ROMドライブがDドライブの場合 d:\i386
3. 本製品のI/O Portや無線LANの設定画面が表示されますが、ここではそのまま ボタンをクリックします。
4. ルータやそのほかDHCPサーバ機能がある場合は、 ボタンをクリックします。システム管理者がいる場合はお確かめください。
5. 再起動を促すメッセージが表示されたら、CD-ROMドライブからディスクを取り出し、 ボタンをクリックします。コンピュータが再起動します。

●一度ネットワークを設定しているとき

1. [ネットワーク]画面で[PERSOL PBW001 Wireless LAN PC Card]が表示されていることを確かめます。
2. 識別、サービス、プロトコルの各タブで、コンピュータ/ドメイン名、使用するサービスとプロトコルなどを設定します。 ボタンをクリックします。
3. [Microsoft TCP/IPのプロパティ]画面が表示されたら、TCP/IPの設定をして、 ボタンをクリックします。
4. [Windows NTセットアップ]画面が表示されたら、CD-ROMドライブにWindows NT 4.0のCD-ROMを入れます。[場所]の入力スペースにCD-ROMドライブの「i386」ディレクトリを入力し、 ボタンをクリックします。(例) CD-ROMドライブがDドライブの場合 d:\i386
5. 再起動を促すメッセージが表示されたら、CD-ROMドライブからディスクを取り出し、 ボタンをクリックします。

10 これでドライバのインストール作業は終わりです。

P37 「Windows NT 4.0での動作確認」に進みます。

6. 動作と設定を確認しよう

Windows Me/98/95での動作確認

アダプタの状態を確認する

本製品が正常に動作しているか、デバイスマネージャなどで確かめます。ここでは例としてWindows Meを使用しています。Windows 98/95でも確認のしかたは同じです。

- 1 デスクトップにある[マイコンピュータ]を右クリックし、メニューの[プロパティ]をクリックします。
- 2 [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[ネットワークアダプタ]をダブルクリックします。
- 3 ネットワークアダプタの名称が表示されていることを確かめます。



- ×や！マークが表示されている場合、ネットワークアダプタは正常に動作していません。ネットワークアダプタのマニュアルをお読みになり、正常な状態にしてください。



[Microsoft仮想プライベートネットワークアダプタ][ダイヤルアップアダプタ]などのアダプタ名が表示されていることがありますが、これらはネットワークアダプタと関係ありません。

TCP/IPプロトコルを確認する.....

画面はWindows Meです。他のOSでは名称が一部異なることがあります。

1 [スタート]メニューから、[設定]—[コントロールパネル]を選びます。

2 [コントロールパネル]にある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。



Windows Meの場合、よく使うコントロールパネルのオプションだけが表示されているときは、[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。]をクリックすると、[ネットワーク]アイコンが表示されます。

3 [現在のネットワークコンポーネント]にインターネットプロトコル[TCP/IP]が設定されているか確かめます。



●[TCP/IP]が見あたらない場合はP34「TCP/IPプロトコルを追加する」に進みます。

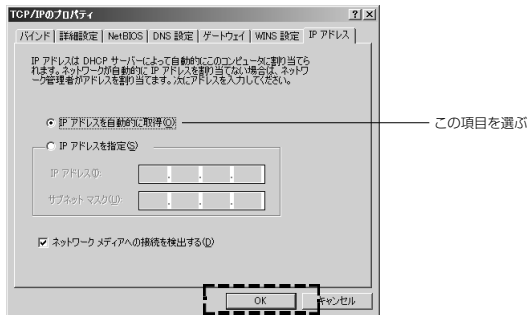


「TCP/IP->」というように2つ以上のTCP/IPが表示されている場合は、ネットワークアダプタのTCP/IPを選びます。

4 一覧の中から[TCP/IP]を選び、**プロパティ** ボタンをクリックします。



5 [IPアドレス]タブで[IPアドレスを自動的に取得]を選び、**OK** ボタンをクリックします。



6 [ネットワーク]画面に戻りますので、**OK** ボタンをクリックします。



WindowsのOS用ディスクを入れるようにダイアログが表示されたら、CD-ROMをドライブに挿入し、メッセージに従って操作します。再起動するようにダイアログが表示されたら再起動します。



このあとは P39 STEP3 「基本機能設定編」に進みます。



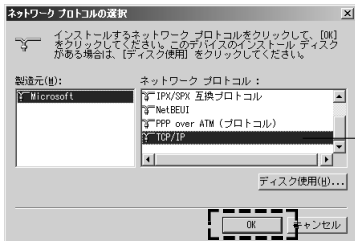
無線LANや有線LANを使ってドライブなどを共有したり、ファイルを転送する場合は、別途ネットワーク設定が必要です。P60「1.ネットワークの設定例」に基本的な設定例を説明しています。

TCP/IPプロトコルを追加する.....

1 P32 操作3の画面で、**追加** ボタンをクリックします。

2 [ネットワークコンポーネントの種類を選択]画面で[プロトコル]を選び、**追加** ボタンをクリックします。

3 [ネットワークプロトコルの選択]画面の[製造元]で[Microsoft]を選び、[ネットワークプロトコル]で[TCP/IP]を選びます。**OK** ボタンをクリックします。



TCP/IPを選ぶ

4 [ネットワークの設定]タブで一覧にTCP/IPが追加されていることを確かめます。

- [ネットワーク]画面を閉じると、再起動を促すダイアログが表示されますので、再起動します。

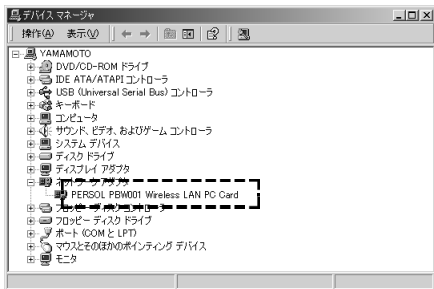
このあとは → P33の「TCP/IPプロトコルを確認する」の操作4に進みます。

Windows 2000での動作確認

アダプタの状態を確認する.....

本製品が正常に動作しているか、デバイスマネージャなどで確かめます。

1. デスクトップにある[マイコンピュータ]を右クリックし、メニューの[プロパティ]をクリックします。
2. [ハードウェア]タブを選び、**デバイスマネージャ** ボタンをクリックします。
3. 一覧の[ネットワークアダプタ]をダブルクリックします。
4. 本製品の名称が正常に表示されていることを確かめます。



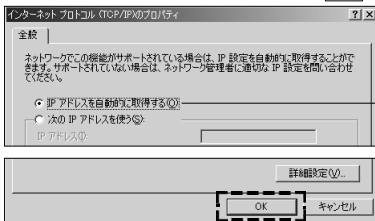
- ×や！マークが表示されている場合、本製品は正常に動作していません。P67「4.トラブルシューティング」を参照してください。

TCP/IPプロトコルを確認する.....

1. [スタート]メニューから[設定]-[ネットワークとダイヤルアップ接続]を選びます。
2. [ローカル エリア接続]アイコンを右クリックし、メニューの[プロパティ]をクリックします。[ローカル エリア接続]の名称は環境によって異なる場合があります。
3. 一覧に[インターネットプロトコル(TCP/IP)]が登録され、チェックマークがオンになっていることを確かめます。



4. [インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選び、[プロパティ] ボタンをクリックします。
5. [IPアドレスを自動的に取得する]を選び、[OK] ボタンをクリックします。



こちらを選ぶ

6. [ローカルエリア接続のプロパティ]画面で **閉じる** ボタンをクリックして画面を閉じます。
7. 再起動を促すダイアログが表示された場合は再起動します。



TCP/IPが一覧にない場合は、**インストール** ボタンをクリックし、[プロトコル]で[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選んで追加します。

このあとは → P39 STEP3 「基本機能設定編」に進みます。



無線LANや有線LANを使ってドライブなどを共有したり、ファイルを転送する場合は、別途ネットワーク設定が必要です。

Windows NT 4.0での動作確認

アダプタの状態を確認する.....

1. [スタート]メニューから[設定]-[コントロールパネル]-[ネットワーク]アイコンを選びます。
2. [プロトコル]タブをクリックし、一覧に[TCP/IPプロトコル]が表示されていることを確かめます。
3. [TCP/IPプロトコル]を選び、**プロパティ** ボタンをクリックします。
4. [DHCPサーバからIPアドレスを取得する]を選び、**OK** ボタンをクリックします。
5. [ネットワーク]画面で **OK** ボタンをクリックして画面を閉じます。
6. 再起動を促すダイアログが表示された場合は再起動します。



TCP/IPが一覧にない場合は、**追加** ボタンをクリックし、一覧から[TCP/IPプロトコル]を選んで追加します。

TCP/IPプロトコルを確認する.....

1. [スタート]メニューから[プログラム]—[管理ツール]—[Windows NT診断プログラム]を選びます。
2. [リソース]タブをクリックし、さらに **デバイス** ボタンをクリックします。
3. [デバイスの一覧]から取り付けたネットワークアダプタの名称を選び、**プロパティ** ボタンをクリックします。
4. [I/O範囲]、[割り込み要求]が表示されていることを確かめます。値が表示されていれば正常に動作しています。**OK** ボタンをクリックします。
5. [Windows NT診断プログラム]を終了します。

●デバイス一覧にネットワークアダプタの名称がなかったり、値が表示されない場合は、正常に動作していません。ネットワークアダプタのマニュアルを読んで正しく設定してください。

このあとは → **P39 STEP3 「基本機能設定編」に進みます。**



無線LANや有線LANを使ってドライブなどを共有したり、ファイルを転送する場合は、別途ネットワーク設定が必要です。

STEP 3**基本機能
設定編**

本製品を使うには付属の設定ユーティリティで必要な設定を行います。ここでは、設定ユーティリティのインストールと最小限の基本設定について説明します。設定ユーティリティは付属のCD-ROMに入っています。

1. 設定ユーティリティをインストールしよう

本製品を使用するには設定ユーティリティをインストールし、必要な設定を行う必要があります。

1 本製品に付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。

2 マイコンピュータを使ってCD-ROMの内容を開きます。



マイコンピュータ

3 [Utility]フォルダを開き、Setupをダブルクリックします。

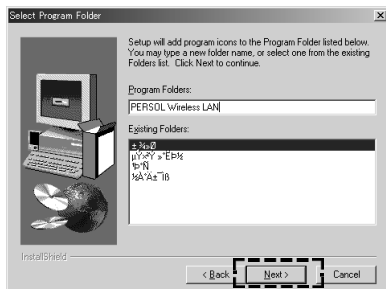


4 インストーラの[Choose Destination Location]画面が表示されます。
Next ボタンをクリックします。



●インストール先のディレクトリを変更したい場合は、Browse ボタンをクリックしインストール先を選びます。

- 5** [Select Program Folder]画面が表示されます。そのまま **Next** ボタンをクリックします。



- フォルダ名を変更したい場合は、[Program Folder]にフォルダ名を入力します。

- 6** インストールが終わると、設定ユーティリティのフォルダが開きます。フォルダを閉じ、[Setup Complete]画面の **Finish** ボタンをクリックします。



- 設定ユーティリティのインストール作業は終わりです。

このあとは → 次ページ「2.最小限の設定をしよう」に進みます。

2. 最小限の設定をしよう

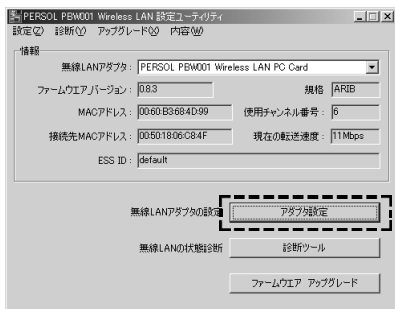
当社の無線LAN製品と接続できるように、最小限の設定をします。



本製品の設定値は、当社の無線ルータなどアクセスポイント機能を持った製品と組み合わせて使う場合でも、すぐに接続できるように設定されています。とりあえず、接続できるか確かめたい場合は、設定を変更せずに接続してみてください。

1 [スタートメニュー]から[プログラム]—[PERSOL Wireless LAN]—[PBW001 LAN Utility]をクリックします。

2 設定ユーティリティのメインメニューで **アダプタ設定** ボタンをクリックします。



3 ESS-IDを設定します。[ESS ID設定]を有効にし、ESS-IDを入力します。

- 他の無線LAN PCカードや無線ルータ、アクセスポイントと同じESS-IDを設定します。
- デフォルト値は「default」です。混信や不正なアクセスを防ぐために変更してください。また、新しいESS-IDは推測されにくいIDに設定してください。



ESS-IDとは

ESS-IDは、同じグループとしてお互いが無線LAN経由で接続するために必要なグループ名のようなものです。同じグループで使用する無線LAN機器のESS-IDはすべて同じ名前にする必要があります。ESS-IDは大文字と小文字を区別しますので注意してください。詳しくはP64「ESS-IDとWEP」を参照してください。

4 [通信モード]を設定します。

- 通信モードの詳細い説明についてはP63「通信モードについて」を参照してください。

インフラストラクチャモード (アクセスポイント使用)	無線ルータやアクセスポイントとともに無線LANを使う場合は、このモードを選びます。
アドホックモード (アクセスポイント未使用)	本製品など無線LANアダプタ同士で無線LANを使う場合に選びます。無線ルータやアクセスポイントは使いません。
802.11アドホック	本製品ではサポートしておりませんので使用しないでください。

5 [アドホックモード]を選んだ場合は、[標準チャンネル数]を選びます。[インフラストラクチャモード]を選んだ場合は操作6へ進みます。

標準チャンネル数

- 同じグループの無線LANアダプタはすべて同じチャンネル数を設定します。

6 設定が済めば、[変更] ボタンをクリックします。

フラグメンテーション機能 <input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> ON (2346)	WEP機能(暗号化) <input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> ON キー設定
IRQ No.: <input type="text"/>	IO Address: <input type="text"/>
<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="標準"/> <input type="button" value="キャンセル"/>

- 設定が保存されます。

7 メイン画面に現在の設定状況が表示されます。

PERSOL PBW001 Wireless LAN 設定ユーティリティ

設定(🔍) 診断(🔍) アップグレード(🔄) 内容(📄)

情報

無線LANアダプタ: PERSOL PBW001 Wireless LAN PC Card

ファームウェアバージョン: 083 規格: AR1B

MACアドレス: 99 使用チャンネル番号: 6

接続先MACアドレス: 84F 現在の転送速度: 11Mbps

ESS ID: persol-23qx59

無線LANアダプタの設定:

無線LANの状態診断:

接続を確認するには.....

設定が終われば、無線LANが正しく接続できているか確かめます。

■ファイルの共有設定が済んでいる場合

デスクトップの[マイネットワーク]や[ネットワークコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、相手のコンピュータ名が表示されているか確かめます。



■無線ルータと接続している場合

無線ルータの設定が終わっているのであれば、インターネットに接続してみます。

■本製品の診断ツールを利用する

設定ユーティリティにはリンクテストなどができる診断ツールがあります。詳しくはP54「診断ツールを使おう」を参照してください。

